

令和5年度 第4回小糸・清和地区公民館運営審議会 会議次第

日時 令和6年3月6日(水)

午後3時から

場所 清和公民館 会議室1

1. 開会

2. あいさつ

3. 報告

- ・君津地方公民館運営審議会連絡協議会視察研修について
- ・令和6年20歳のつどいについて
- ・事業報告について

4. 議事

- ・令和6年度事業における重点取組テーマ(分野)の設定について
小糸公民館

清和公民館

5. その他(事務連絡)

- ・次回会議 5月14日(火) 15時 小糸公民館

6. 閉会

令和6年 小糸地区「20歳のつどい」実施報告

- 趣 旨 人生の節目を迎える20歳の青年の門出をともに祝い励ます行事を通じて、青年が大人になった自覚を持つことのできる機会ならびに地域の人々との交流を深める機会を提供し、もって青年教育の推進と地域の活性化を図る。
- 主 催 君津市・君津市教育委員会 実施機関 小糸公民館
- 運 営 実行委員6名
- 日 時 令和6年1月7日(日) 14時～15時
- 参加人数 ・20歳のみなさん：男性32名 女性26名 計58名
・来賓14名、参列者37名、ボランティア4名
市議会議員、民生児童委員長、婦人会長、健全育成会長、地区社協会長、青少年相談員会長、君津市消防団第2師団長、社会教育委員、公運審委員、恩師など
- 会 場 小糸公民館 講堂

7. 内 容

第1部 式典

【進行：実行委員1名】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| (1) 開会のことば【実行委員】 | (6) 来賓紹介及び主催者紹介【実行委員】 |
| (2) 国歌斉唱【伴奏：実行委員】 | (7) 祝電披露【実行委員】 |
| (3) 市民歌斉唱【伴奏：実行委員】 | (8) 新成人コーナー【実行委員】 |
| (4) 式辞(市長ビデオメッセージ) | (9) 新成人代表メッセージ【実行委員長】 |
| (5) 祝辞 市議会議員 | (10) 閉会のことば【実行委員】 |

- その他 ・20歳の抱負等コメントと顔写真を「館報こいと」(1/25発行)に掲載
・当日に集合写真を撮影し購入希望者は後日郵送とした。
・実行委員会：8/31、9/27、10/23、11/24、1/6(リハーサル)

【成果】

- ・実行委員会を基本的にオンラインで行うことにより、進学等で地元をはなれている者でも積極的に参加することができた。

【次年度へ向けて】

- ・オンライン会議の導入により、地元を離れている者でも実行委員として会議に参加することが可能となった。一方、地元に残っている者の割合が少ないと、実行委員の作業負担が偏るという側面があった。今後は実行委員会内での役割分担については十分配慮していく必要がある。

令和6年 清和地区「20歳のつどい」実施報告

- 趣 旨 人生の節目を迎える20歳の青年の門出をともに祝い励ます行事を通じて、青年が大人になった自覚を持つことのできる機会ならびに地域の人々との交流を深める機会を提供し、もって青年教育の推進と地域の活性化を図る。
- 主 催 君津市・君津市教育委員会 実施機関 清和公民館
- 運 営 実行委員4名
- 日 時 令和6年1月7日（日） 14時～15時30分
- 参加人数 ・20歳のみなさん：男性8名 女性5名 計13名
（参考：清和地区住民登録者数 男性7名 女性7名
清和中学校卒業生 男性8名 女性6名）
・来賓及び参列者 29名（内、保護者12名）
公民館運営審議会委員・市議会議員・清和地区自治会連絡協議会・
社会福祉協議会・民生委員児童委員協議会・小中学校時の恩師 など
- 会 場 清和地域拠点複合施設 体育館
- 内 容

第1部 式典

【進行：実行委員2名】

- (1) 開会のことば【実行委員】
- (2) 国歌斉唱【伴奏：実行委員】
- (3) 式辞 君津市長
- (4) 祝辞 市議会議員
- (5) 来賓紹介及び参列者紹介【実行委員】
- (6) 祝電披露【実行委員】
- (7) 20歳の抱負
- (8) 20歳の代表メッセージ【実行委員長】
- (9) 閉会のことば【20歳の対象者】

第2部 20歳のつどい

- (1) 鏡びらき
- (2) 歓談の時間
- (3) 記念写真撮影



- 8 その他 ・20歳の抱負等と顔写真を「館報せいわ（399号）」（2/15発行）に掲載
・記念品：名前入りグラス、当日の集合写真ほか
・実行委員会：7/31、8/23、9/27、10/22、12/9、12/27（リハーサル）
・軽トラ市（10/22）、清和地区文化祭（1/14）に模擬店出店
・広報きみつ（2月号）に寄稿協力

【成果】

対象人口16名と少人数でありながらも、実行委員4名を中心に式典当日の企画（鏡びらき、来賓へのお礼準備等）や運営、地域行事（軽トラ市、清和地区文化祭）参加といった多くの活動に取り組むことで、①20歳としての自覚を持つこと ②地域へ目を向けること ③多世代の地域住民と交流することができた。

【次年度へ向けて】

今年度で清和地区単独での開催が区切りを迎え、次年度からは周東中学校区として旧小糸地区との合同開催を予定している。実行委員による地域行事（文化祭模擬店）参加や、式典の内容について検討を要するが、小糸・清和両地区の良さや特色を活かした「20歳のつどい」となるよう、20歳のみなさん・保護者・地域の意向を踏まえながら、今後のあり方を模索する必要がある。

令和5年度小糸公民館事業報告

1. 家庭教育学級番外編 第2弾「竹でバウムクーヘンをつくろう！」

(1) 目的・内容

家庭教育学級準備会において活躍できる企画に父親も参加させたいという意見から、公民館へ足を運ぶきっかけ作り、また家族で非日常的な体験を通して学ぶ機会として企画した。地域の方に協力いただき、バウムクーヘン作りは小糸地区の竹を用いて実施することができた。講堂内には、幼児向けに段ボール積み、新聞紙ビリビリ、カラーボール等を用意。



(2) 期 日 11月11日(土)

午前9時45分から12時00分まで

(3) 会 場 小糸公民館 講堂及び屋外

(4) 参加者 54名(母親・祖母16名、父親9名、子ども29名)

(5) 成 果

多くの家族に参加いただき、バウムクーヘンを焼きながら父親同士の交流も生まれていた。参加者からは、「子どもは火を見ることが初めてだったので、火の熱さや煙の臭いなどを楽しく体験できてよかった」、「オール電化の我が家にとっては、初めての貴重な体験であった」、「父親だけでなく家族で参加できるのがよかった」等の声をいただいた。竹の伐採からはじまり、油抜き、節抜き等、事前準備や片付けには手がかかる企画であったが、地域の方の協力により地元資源を生かし、充実した活動時間とすることができた。

(6) 課題・今後へ向けて

本事業は年12回の家庭教育学級活動の7回目にあたり、人間関係が構築された中で企画段階から学級生が積極的に運営に加わり、地域の方の協力をいただき実現したものである。継続した実施に向けては、協力者の確保に加えて、学級生の主体性や行動力が求められる。



2. 親子教室 そば打ち体験

(1) 目的・内容

年明けに行う企画であったため、伝統である年越しそばを参加者で打ち、試食を行った。講師として小糸公民館の利用サークルである小糸そばの会にお願いした。

普段体験できない本格的なそば打ちを親子で体験してもらい、親子での体験、試食を班ごとに行うことで家族ごとの交流を図った。



(2) 期 日 1月13日(土) 午前9時00分から12時00分まで

(3) 会 場 小糸公民館 講堂・調理室

(4) 参加者 43名

(5) 成 果

人数が多く調理室に入りきらなかったため、講堂にブルーシート、調理室には段ボールを張り、衛生面に十分配慮した。そのため、移動等は非常にスムーズに行え、効率よく活動することができた。

(6) 課題・今後へ向けて

そばアレルギーの方は参加できなかったため、今後代用案等を考えて実施していきたい。

令和5年度小糸公民館事業報告

3. チャレンジスクール（青少年相談員・共催） バスハイク

（1）目的・内容

学校や家庭では体験できないことに挑戦し、参加者同士が交流を図る中で協調性を養うことを目的に実施した。小糸公民館と小糸地区青少年相談員の共催事業として実施した。



また、最終回としてバスハイクを実施。見学等ではなく、体を動かせる公園や施設に行き、普段の自然とは違う雰囲気味わいながら楽しく過ごせるアスレチック体験を行なった。

（2）期 日 2月18日（日） 午前9時から16時00分まで

（3）会 場 泉自然公園・アスレチックフィールド

（4）参加者 26名

（5）成 果

外で行なう事業ということもあり、参加率は高かったものの、時期的な体調不良も多かった。また、参加した子どもたちの満足度は非常に高かった。午前中は泉自然公園で行われているクイズラリーに参加し、午後はアスレチックを行ない一日を通して元気に体を動かす日となった。泉自然公園自体、移動には40分少々で着けるため、非常に行きやすいところであった。

（6）課題・今後へ向けて

課題としては、地域の子どもたちの負担をいかに少なく様々な体験をこれからも提供していけるかどうかであり、また青少年相談員と共催事業として今後もより一層連携していきながら事業を展開していきたい。

小糸家庭教育学級参加者募集！

ママパパ魅力再発見！

心元気にハッピー育児！



なかなか人とも会えず、子育ての不安や心配、イライラすることはありませんか？
そんな時、話を聴いてくれたり、一緒に考えてくれたりする仲間が身近にいたら、元気が
でるかもしれません。学びや活動を通してココロとカラダをリフレッシュさせましょう。
小糸家庭教育学級は、**乳児から小学生までのお子さんを持つ方のための学級**です。
わかち合える仲間づくりをしながら、視野を広げ、充実した子育て期を過ごしませんか？

期間：令和5年5月30日（火）～令和6年3月5日（火）

年間12回 火曜日開催（土曜日開催2回あり）

時間：午前9時45分～11時45分

対象：乳児や就学前の幼児、小学生を持つ保護者

会場及び主催：君津市小糸公民館（君津市糠田55）ほか

日程・プログラムの詳細、申し込み方法については、裏面をご覧ください。



☆令和5年度プログラム(全12回)☆ママパパ魅力再発見！心元気にハッピー育児！

回	日時	内容	慣らし保育があります 9:45～10:15	保育
1	5月30日(火) 10:30～12:00	開級式&なんでもトーク ～みんなで楽しく「はじめまして♪」～		有
2	6月13日(火) 9:45～11:45	みんなでカラダを動かしてリフレッシュ ～フィンランド発祥「モルック」にチャレンジ！～		有
3	7月18日(火) 10:00～11:45 ★清和公民館と共催	【公開講座】 いつか働きたい！そろそろ働こうかな？と思っているママへ ～子育てママのための再就職・キャリア支援講演会～		有
番外編	8月5日(土)※ 9:45～11:45 ※通常と異なる曜日です	夏だ！かき氷だ！水遊びだ！ ～パパも一緒に夏を思い切り楽しもう♪～	パパの参加も大歓迎！	無
4	9月5日(火) 9:45～11:45	芸術の秋に小糸の窯で陶芸体験&なんでもトーク ～新たな趣味が見つかるかも？小糸の窯で陶芸体験！～		有
5	10月3日(火) 9:45～11:45	ヨガでココロもカラダもリフレッシュ ～呼吸を整え、カラダのゆがみを直しましょう～		有
番外編	11月11日(土)※ 9:45～11:45 ※通常と異なる曜日です	竹でバウムクーヘンをつくろう！ ～炭火焼きはパパの腕の見せ所♪～	パパの参加も大歓迎！	無
6	11月21日(火) 9:45～11:45	地域で子どもを「はぐくむ」ことの大切さ ～歌とお話を通して考える子どもたちのいま～		有
7	12月5日(火) 9:40～13:00	親子で楽しむバスハイク ～自然にふれて遊んで楽しくランチ～		無
8	1月23日(火) 9:45～11:45	簡単！きれい！好印象メイクセミナー ～マスク生活でも欠かせない目元メイクを学んで第一印象UP！～		有
9	2月13日(火) 9:45～11:45	小糸の魅力再発見 ～給食調理場を見学しよう～（予定）		有
10	3月5日(火) 9:45～11:45	閉級式&なんでもトーク・おさがり交換会 ～子どもの成長と共に使わなくなった品物を持ち寄っておさがり交換会～		有

※新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

※講師の都合や新型コロナウイルス感染症拡大の状況、災害発生等により、日程・内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※運営費として**1人500円(実習の材料費は各回集金)**を開級式に集めます(残金は閉級式で返金します)。

【保育について】★無料★

地域のボランティア「保育協力者」が学級の間、子どもたちの保育をしてくれます。

- ・おやつ、飲み物は各自持参となりますのでよろしくお願いいたします。
- ・1歳未満の赤ちゃんは、首が座るまでママと一緒に過ごしましょう。
- ・保育の詳細(持ち物や過ごし方等)は、開級式の案内にてお知らせいたします。不明な点や心配な点等ありましたら、下記までお問い合わせください。



【お申込み・お問い合わせ】

小糸公民館 〒299-1104 君津市糠田55 TEL0439(32)2184

*申込受付期間 **5月18日(木)まで**

月～土曜日 9:00～21:30 日曜日 9:00～16:30 祝日は休館

- ・**右上QRコードよりお申込みください。**(電話、窓口での受付も可能)
- ・電話、窓口でお申し込みの際は、①氏名、②住所、③電話番号、
- ④保育が必要な方のみ、お子さんのお名前、性別、年齢、アレルギー等をお伝えください。
- ・三つの密(密閉、密集、密接)を回避するため、**学級生の定員は20名**です。
保育の定員は子ども15名です。いずれかが定員になり次第、受付を終了します。



報告:清和地域拠点複合施設開館記念 第51回清和地区文化祭の取り組み

1. 開催趣旨

令和6年1月、旧秋元小学校を活用した清和地域拠点複合施設が開館する。「人がつどい、にぎわいが生まれる、新たな地域の拠点」施設の1つとして清和公民館が機能するよう、地域住民の学習・文化活動の発表・交流の場作りを図る「清和地区文化祭」と開館記念式典を一体的に開催する。

2. 経過報告

清和地区文化祭	開館記念式典
10/10 (火) 文化祭事前協議 公運審委員と方向性、事業の位置づけを協議	5/23 (火) 準備委員会発足 7/18 (火)、9/11 (月)、10/5 (木) 式典の内容を検討協議
10/18 (水) 第1回実行委員会 実施要項、組織体制について	11/14 (火) 当日の流れを確認・役割分担
11/29 (水) 第2回実行委員会 内容、パンフレットの確認	1/10 (水) 動線の確認等 1/14 (日) 開館記念式典
12/16 (土) 文化祭会場設営	
1/14 (日) 第51回清和地区文化祭	
1/15 (月) 展示部門のみ実施 -19 (金)	
1/20 (土) 全体作業 (後片付け)	



小糸保育園年長児による乾杯の音頭

3. 当日の様子

(1) 開館記念式典

会場：清和地域拠点複合施設 体育館

内容：開式の言葉／挨拶／式辞／祝辞／来賓紹介／愛称「おらがわ」の紹介及びお礼の品贈呈／祝賀アトラクション(合唱・合奏、フラダンス披露)

司会：清和地区在住の20代2名

出演：小糸保育園年長児、清和小学校、周東中学校吹奏楽部、
公民館利用サークル、100えんサイダー

出席者：招待者100名、一般来場者150名 計250名程度

その他：記念品(飲物+手ぬぐい)を一般来場者先着100名に配付



缶飲料と手ぬぐい

(2) 第51回清和地区文化祭

①展示部門

会場：清和地域拠点複合施設 2階（会議室1、ラウンジ、
会議室2、多目的室、会議室3）、音楽研修室

出展団体：保育園・小中学校、地域団体・サークル17団体

展示内容：保育園・小中学校の作品、写真、書道、手芸品



展示作品の鑑賞（展示部門）

②模擬店・物販部門

会場：清和地域拠点複合施設 屋外

出店団体：地域団体・サークル13団体

内容：軽トラ市（野菜類の販売）、模擬店（焼きそば・角煮等）、手工芸品の販売

③特別企画



手作業での紅白餅づくり

- ・引越しそば振る舞い【運営：NPO法人いきいき清和】
文化祭前日1/13（土）に手打ちで120食分を用意。
当日正午から配付。行列ができ15分程度で配付終了。
- ・紅白もちお菓子まき【運営協力：シニアクラブ清和支部】
1/10（水）、1/12（金）の2日にわたり約200セット用意。
当日15時20分から餅まき開始。120～130名が集まった。
- ・豚汁振る舞い【運営：清和地区社会福祉協議会】

④その他

- ・新春ちびっこ大会【企画運営：清和地区青少年相談員】

運試しビンゴ大会、モルック競技に清和地区の子ども（小学6年生未満）51名が参加。

4. 総括

- ・新施設を会場に開館記念式典と文化祭を一体的に開催したこと、イベントが多かったこと、天候に恵まれたことにより、たくさんの方が集い、にぎわいのあった開館記念文化祭となった。
- ・開催時期や会場が例年とは大きく異なったにも関わらず、例年以上の規模で大盛況であった。これは、サークルや地域団体による協力の賜物である。サークル・地域団体・公民館が互いに良好な関係を築けていることが再認識できた機会であった。
- ・本事業を通して醸成された新施設への期待、地域活性化へ向けた機運がさらに高まるよう、今後も既存のサークル・地域団体との関係性を強めていしながら、新たな団体との関係づくり、公民館事業の新たな展開を積極的に進めていく。



野菜の販売（模擬店・物販部門）



引越しそば振る舞い



紅白餅・お菓子まき

令和5年度(令和6年1月以降)清和公民館事業報告

1. 「清和の魅力探訪ウォークガイドブック」発行

(1) 趣旨

「清和の魅力探訪ウォーク」イベント（H28年度～）の集大成として、全10コースを1冊にまとめたガイドブックを発行し、清和地区の魅力を市内外へ発信する。

(2) 編集体制

NPO 法人いきいき清和、清和地区体育協会、清和公民館で組織

(3) 予算

市民が主役のまちづくり事業支援制度補助金を活用

(4) 発行部数

300部（清和地区文化祭で50部配付。その他、小学校や各関係者に進呈）

(5) 今後に向けて

- ・ガイドブック発行で終了ではなく、活用の方向性（パンフレット化）を検討しながらウォーキングイベントを継続して開催していく。
- ・関係団体はガイドブック発行の意向を以前から持っていたが、予算措置が課題であった。今回の発行で補助金を使うという選択肢や申請ノウハウが分かったため、事業展開の幅や可能性の広がりが今後期待できる。



2. 趣味教養講座「おうち時間を楽しむ講座」からのサークル発足



(1) 趣旨・内容

地域間交流や多世代交流を図るため、広く清和以外の市民も対象にパンづくり講座を実施。連続講座により参加者同士の関係を築くことで、サークル化を視野に入れて取り組む。

(2) 実施日：7/24、8/28、9/25、
10/23、2/5（特別会）

(3) 成果

- ・移転により新しい調理室が使えること、講座の満足度が高く継続希望が多かったこと、この2つのタイミングが合ったためサークル化への機運が高まり、サークルとして円滑に立ち上げることができた。
- ・会員13名（清和在住者3名、男女比3：10）で4月から月1回で活動予定。

(4) 今後に向けて

- ・3者（代表・会員・講師）がサークル活動初参加であるため、半年程は公民館が運営を支援しながら、少しずつサークルの主体性を育てていく必要がある。
- ・昨年度はヨガ、今年度はパン作りと、講座終了後にサークル化した事例が2年続いている。新しい題材で今後も実施し、地域間交流やサークル化を図ることで、関係人口の創出や地域のにぎわい作りにつなげていく。

令和6年度小糸・清和公民館の事業方向性について（協議資料）

○今後の公民館事業の方向性について

人口減、少子化、予算減を受けて、公民館事業のあり方も見直しが求められている。

既に地区によっては、家庭教育学級の共同実施など、少しずつ見直しの取り組みは進めているが、今般、全公民館との協議により、令和6年度より試行的に各公民館で特色のあるテーマ・事業を全面に出し、公民館の特色化を見える形で発信し、市民にPRしていくという方向性となった。

○事業の見直しについて

・経過

単館で実施するには人数などの不足	→対象人数の不足
時代の変化 交通網の発達（車社会）	→どこでも車で移動できる社会
より効率的、効果的な事業運営	→同内容、同講師などの集約化

・主催事業の見直しについてのイメージ

基本メニュー（全館共通）

家庭教育学級、高齢者学級、子ども教室、親子教室、公民館キャンプ等
→基本メニューについては、合同実施や見直しなど館の状況に応じて対応していく。

各館メニュー（各館ごと）

陶芸教室（小糸）、体験せいわ学（清和）、歴史講座、障害について学ぶ講座、人権事業、健康講座、パソコン講座 など
→それぞれ館、地域文化を考慮し、実施していく。
その中で、特色のある事業、テーマを一つ前面に出して実施する。

○小糸・清和地区の方向性

・小糸公民館

「子育て支援関係事業の充実」

当館は、市内公民館で初めて開設された子育て支援施設プレイルームを有していることが特徴であり、また市として子育て支援に力を入れていること、市域の中心部であることから、プレイルームや各種事業を通して、改めて子育て支援関連事業の充実を図っていきたい。

・清和公民館

「地域活性化、にぎわい創出」

市内でも少子高齢化、人口減少が著しい地域であり、地域活動の担い手不足などが課題であり、本取り組みを通して、関係人口の創出を促進し、地域活性化、にぎわい創出の一助を考えていきたい。

小糸公民館 子育て支援関係事業の充実について

(1) プレイルームの経過、概要

小糸公民館では、子どもたちを預かる公民館保育において、保育室の必要性が訴えられていた中、平成11年度、国の新エンゼルプランに基づき、「少子化対策臨時特例交付金」が君津市に交付されることとなる。平成12年度、幼児家庭教育学級生を中心に「プレイルーム検討委員会」が発足し、よりよい子どものスペースづくりと子育て支援の一翼を担うため、生涯学習課や公民館職員とともに協議を進め、平成13年6月1日に小糸プレイルーム（愛称：ひなたぼっこ）が開館。平成19年度より、子育て支援拠点施設として国の補助金を受けることになり、子育て中の保護者や子どもが安心して過ごせるよう見守る「広場サポーター」が配置された。

(2) プレイルームの利用状況について【令和5年1月末現在】

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
4月	366	390	470	431	526	530	460	0	206	145	272
5月	261	348	297	402	405	428	405	0	150	228	279
6月	395	514	482	589	593	544	540	96	205	324	294
7月	584	722	633	593	754	515	631	159	211	342	361
8月	603	673	807	611	659	767	526	185	168	236	384
9月	499	575	518	479	519	513	397	181	0	262	363
10月	479	443	816	941	764	1047	902	173	216	182	655
11月	772	861	583	370	371	436	292	161	237	331	404
12月	376	341	427	464	361	446	411	182	220	303	298
1月	417	427	383	471	328	425	423	42	99	251	280
2月	405	345	494	533	407	425	239	0	0	479	
3月	631	560	564	640	608	772	0	47	136	267	
合計	5788	6199	6474	6524	6295	6848	5226	1226	1849	3350	3590
平均	482.3	516.6	539.5	543.7	524.6	570.7	435.5	102.2	154.1	279.2	359.0

(3) プレイルームの事業について【令和5年度】

目的：プレイルーム利用者相互の交流及びプレイルームの周知拡大を図る



6月20日(火)
Let's Play 多肉植物の寄せ植え〈21名〉



12月2日(土)
Let's Play 男の料理教室〈14名〉



8月1日(火)

夏休み子どもゲーム大会〈80名〉
(易しい8種類ボードゲーム等を使用)
※中高生ボランティア12名



8月21日(月)

ボードゲームバトル2023〈34名〉
(難しい13種類ボードゲーム等を使用)



10月28日(土)・29日(日)

文化祭子ども実行委員会企画
「人形の館(謎解き、迷路)」〈398名〉
※実行委員12名
会議・制作等16回(初回7月27日)



11月7日(火)

おしゃべりティータイム〈25名〉
※ひなたぼっこ隊活動支援
会議・装飾制作等20回(月2回程度)

(4) 課題について

女性の社会進出が進み、子どもが1歳を迎えると保育園に預けて働く母親が増えており、プレイルームの利用者層も低年齢化(0~1歳児が増加)している。子ども1人あたりのプレイルーム利用期間が短くなっていることにより、利用者数は減少傾向にある。併せて、コロナ禍における休館や外出自粛も影響し、令和2年度は1,226名、令和3年度は1,849名と大きく減少したが、令和4年度は3,350名、令和5年1月末現在3,590名と徐々に増加している。しかしながら、6,000名を超えていた最盛期に比べるとまだ少ない状況であり、いかに利用者数を増やしていくかという点が課題である。

(5) 課題へ対応について

プレイルームの利用者は母親と子どもが中心であったが、現在は父親や祖父母と来館するケースも増加している。そのため、多世代に向けた事業を通じて、プレイルームを周知し、利用者の増加を図りたい。

また、小糸地区は市域の中心であることから、全市的な子育て支援の一助を担うことも視野に入れ、地区外の利用者に向けても周知を働きかけていきたい。

清和公民館 令和6年度事業の方向性について

1. 背景

清和地区は、人口に占める18才未満の割合が5.9%、65才以上の割合が57.2%（R6.1月末）と少子高齢化率が著しい地域である。人口減少に加え、地域活動の担い手不足や地域の衰退・縮小が課題となっている。

2. 令和6年度事業の重点取組テーマ

地域活性化・にぎわい創出

3. 取組内容 ※【 】内は取組期間

(1) 趣味教養講座「おうち時間を楽しむ講座」【～令和7年度】

- ・新施設の開館を活かし、清和地区住民をはじめ地域外の人でも参加できる講座を実施することで、利用者や参加者の増加をねらうと同時に、新規サークルの立ち上げにつなげる。
- ・サークル活動→文化祭→地域イベントへの参加と発展させていくことで、関係人口の創出を促進し、地域活性化・にぎわい創出を図る。

(2) 地域団体の活動支援【～令和7年度】

- ・地域団体主催事業「体験せいわ学」「清和の魅力探訪ウォーク」が継続的に実施できるよう、共催者として企画運営に関わる。
- ・「体験せいわ学」「清和の魅力探訪ウォーク」は清和地区外からの参加者が多い。参加者が、本事業を通じて継続的に清和地区との関わりを持つことで、関係人口の創出につなげる。

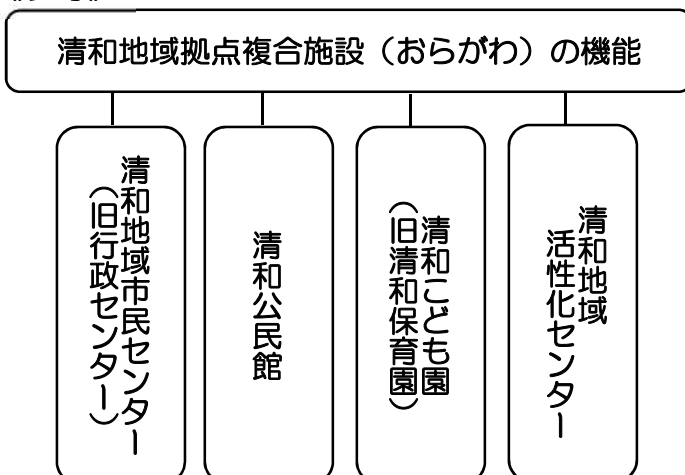
(3) 地域活性化センター事業の側面支援【令和5年度～令和7年度】

清和地域活性化センターや地域づくり協議会が行う事業を側面的に支援する。

※デジタル田園都市国家構想交付金を活用して実施

取組例：清和の暮らしとシゴトづくり実践事業、空き家活用セミナー
ワークスペース拠点充実事業 ほか

《参考》



清和地域活性化センター

清和地域の抱える課題に対応し持続可能な地域づくりを行うための新たな施設として、清和地域拠点複合施設（おらがわ）の中に設置され、関係人口の創出及び拡大に繋がる事業、情報通信技術を活用した多様な働き方の推進に関する事業、清和地域の特性を活かした起業の支援に関する事業などを行っていきます。【参照：君津市HP】